

7. 消防殉職者慰霊祭の実施

第24回全国消防殉職者慰霊祭

第24回全国消防殉職者慰霊祭が9月15日(木)、日本消防会館内「ニッショーホール」において関係者約700名の出席のもと、執り行われました。わが国の消防は、昭和23年の自治体消防発足以来、旺盛な郷土愛護と崇高な消防精神に燃えた全国の消防職団員が地域に根ざした防災活動を展開しております。

今回、新たに合祀された御霊は16柱で、慰霊碑に奉安された名鑑に記載の総合祀者数は5,363柱となりました。

また、特別来賓として小泉純一郎内閣総理大臣（代理・松本純総務大臣政務官）、板倉敏和消防庁長官、関口和重全国消防長会会長が出席されました。

慰霊祭は、開会のことばの後、御霊の奉納、黙とう、徳田正明会長の式辞、内閣総理大臣、消防庁長官、全国消防長会会長から追悼のお言葉を頂きました。

続いて、遺族をはじめ、多くの関係者が献花を行い、また、全国婦人防火連合会の理事数名も献花いたしました。鎮魂の歌（木やり）、徳田会長のあいさつの後、遺族代表がお礼のことばを述べ、最後に閉会のことばで、式典は終了しました。



ごあいさつ

財団法人 日本消防協会 会長 徳田 正明



第24回全国消防殉職者慰霊祭を挙げるにあたり一言ごあいさつ申し上げます。

我国消防は、明治からの近代消防の歴史を背景に昭和23年の自治体消防発足以来、旺盛な郷土愛護と崇高な消防精神に燃えた全国の消防職団員により、地域に根ざした防災活動を展開し、広く国民の信頼と尊敬を得てまいりました。

しかし、誠に残念なことでございますが、毎年消防殉職者が発生しており、その御霊は5,363柱を数え、このことに思いをいたすとき耐え難い深い悲しみを覚えることともに、ご遺族の

胸中はいかばかりかとお察し申し上げます。

日本消防協会では、昭和60年4月に全国消防殉職者遺族会を発足させ、尊霊のご遺徳を顕彰し、ご遺族相互の助け合いと親睦をはかり、相互扶助の増進のための活動をしてまいりました。

今後とも、このようなかたちでご遺族とともにありたいと考えております。

また、消防団員の安全指導や消防装備等の充実強化など、公務災害をなくすための事業にも力を入れてまいります。

我々消防人一同は、本日の慰霊祭を機に安全で住みよい社会実現のため精神邁進することが尊霊の

ご遺徳に報いる道と考え、一層の努力を惜しまないことを謹んでお誓い申し上げます。

終わりに、ご遺族の皆様方のご健康とご多幸を心から祈念いたしまして、ごあいさついたします。



第24回全国消防殉職者慰霊祭 式次第

開式のことば

御霊の奉納

消防殉職者に対する黙禱

式辞	日本消防教会会長	徳田正明
追悼の言葉	内閣総理大臣	小泉純一郎
	消防庁長官	板倉敏和
	全国消防長会会長	関口和重
		(敬称略)

献花

鎮魂の歌（木やり） (社) 江戸消防記念会

会長あいさつ

遺族代表お礼のことば

開式のことば

▲ [このページの上に戻る](#)

目次

- [1. 総務省消防庁の組織改正について](#)
- [2. 平成16年版救急・救助の概要 \(速報\)](#)
- [3. 自主防災組織教育指導者に対するあり方に関する調査研究委員会 \(第2回\)](#)
- [4. 災害情報 \(宮城県沖地震・台風14号と豪雨による被害\)](#)
- [5. 新住宅防火対策の推進に関する調査研究会](#)
- [6. 平成17年度婦人防火クラブ連絡協議会幹部地域研修会 \(関東地区・近畿地区\)](#)
7. 消防殉職者慰霊祭の実施
8. 地方からの便り
9. あなたも危険物取扱者・消防設備士
10. 日本防火協会からのお知らせ